



## RI会長

2022-23年度会長

# ジェニファー E. ジョーンズ

Windsor-Roseland ロータリークラブ所属  
カナダ、オンタリオ州

ウインザーにある Media Street Productions Inc. の創業者兼社長。ウインザー大学の理事長、ウインザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学 Pecemaker of the Year Award を受賞しました。また、法学の博士号 (LL.D.) を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも 2 桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は 1997 年にロータリーに入会し、RI 副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億 5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020 年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「# ロータリーによる対応」(#Rotary Respondes) のテレソン (Telethon) を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クラブ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。

### 2022-23 年度会長イニシアチブ

多様性は、ロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みです。ジョーンズ会長エレクトは、ロータリーの文化が多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) を体現していくには、多くのことを行う必要があると理解しています。DEI タスクフォースからのフィードバックと指針の下、ロータリーは DEI へのコミットメントを強化し、ロータリーに関わる人たち全員の貢献を大切に、公平さを助長し、人びとをより温かく迎えるインクルーシブな文化を創り出すことを目指しています。

2022-23 年度、ロータリーが人びとが温かく迎え入れ、よりインクルーシブなコミュニティとなれるよう、私たち一人ひとりが以下を行うことをジョーンズ会長エレクトは奨励しています：

1. ロータリーにおける DEI についてより良く理解する (定義の理解、および互いの違いを尊重し、大切にすることを含む)。
2. DEI がなぜクラブや地域社会にとって大切なのか、また、DEI の原則を取り入れることがいかにクラブの成長と強化につながるかを理解する。
3. DEI に対する認識を高める (地域社会を反映した、クラブの DEI 委員会の創設を含む)。
4. クラブや地域社会で DEI に基づいて行動を起こす (例：DEI について知識を深め、より効果的な推進者となれるよう、地域社会におけるさまざまなグループについて知る)。

詳しくは、「DEI について考える」の資料をご覧ください。

ジョーンズ会長エレクトはまた、会長による女兒のエンパワメントの重要性を認識し、このイニシアチブを継続していきます。女兒のエンパワメントの活動を実施している場合は、ロータリーショーケースでご紹介ください。

2022-2023 年度 RI テーマ

# 「イマジン」～大きな夢をかなえたロータリーを想像して～

RI 会長テーマ発表 (記事 Ryan Hyland)



ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ (カナダ・オンタリオ州) 会員であるジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした自身の体験を紹介しました。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようによいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力 (magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡。1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができました。

## 果たしがいのある責任を会員が担えるように

会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。

「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な「部品」を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です」積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。

「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています

変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れること、と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを次期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」

さらに、ロータリーアクティブ会員1名をロータリー公共イメージコーディネーターとして任命したこと、また、複数のロータリーアクターを委員会委員と会長代理として起用したことを発表しました。

「私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました」とジョーンズ氏。「私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています」

2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110カ国以上で既にこの目標が達成されているものの、まだ先は長い、とジョーンズ氏は言います。また、ロータリーアクティブでは既に会員全体の50%以上が女性であることを指摘しました。

ジョーンズ氏は、ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問する計画を立てています。この訪問では、世界の切迫した課題への取り組みで協力する方法について、各地のリーダーと協議することも予定されています。「ロータリーは、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要がある」とジョーンズ氏。「ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます」

「私たちに皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです」。こう述べたジョーンズ氏は、ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、次のように締めくくりました。「昨日のことをイマジン (想像) する人はいません。それは未来を描くことです」

**「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」**

2022-2023年度国際ロータリー会長  
ジェニファー・ジョーンズ

## 参加者の基盤を広げる： 多様性、公平さ、インクルージョン (DEI)

Rotary  イマジン  
ロータリー



## 2022-23年度国際ロータリー会長ジェニファー・ ジョーンズからのメッセージ

ロータリー会員の皆さま

ロータリーでは、多様性、公平さ、インクルージョンを重視しています。各個人がどのような人で誰を大切に思っているか、信仰や障害の有無、文化や出身国の違いといったことは重要ではありません。重要なのは、地域社会とのつながりを強め、持続的な変化を生み出すために行動しようとすることです。

ロータリーは、DEI タスクフォースからの意見を基に、多様性、公平さ、インクルージョンに対する取り組みを強化しました。その帰結として、個々の貢献を尊重し、公平さを高め、すべての人が大切にされていると感じられるインクルーシブな文化を創出するための手段である、DEI の重要性がますます高まっています。DEI は単なる推奨される行動指針ではありません。ロータリーが現在および将来にわたり、有意義なリーダーシップ、ネットワークづくり、奉仕活動の機会を実現するために必要な指針です。

2022-23 年度を通じて、ロータリーのすべての会員が、個人、クラブ、地区として、多様性、公平さ、インクルージョンへの取り組みを実践することを奨励します。次のように、私たちがそれぞれの役割を果たすことで、DEI を推進できます。

1. ロータリーにおける DEI について詳しく学ぶ
2. 自分のクラブや地域にとって DEI が重要である理由と、これらの原則を取り入れることがクラブの成長と発展にどのように役立つかを理解する
3. DEI についての認識を高め、理解を深める
4. クラブ内や地域社会内で DEI に関する行動を起こす

このパンフレットでは、これらの各ステップでできる実践例を紹介しています。これらの推奨事項を基に自分のアイデアを生み出し、この重要な取り組みに独自の視点や体験を取り入れてください。

そうすることで、皆さまのクラブ、地区、そしてロータリーそのものの目標達成を支援するうえで重要な役割を果たします。DEI に真摯に取り組み、優れた戦略を活用することで、私たちにとってより有意義なリーダーシップ、ネットワークづくり、奉仕活動の機会を実現できます。DEI の価値観を取り入れることで、より強力なパートナーシップを構築し、より画期的なプロジェクトを計画し、進化し続ける世界により俊敏に対応できるようになります。私たちと関わるすべての人が歓迎され、尊重され、大切にされていると感じられるようにすれば、私たちがロータリーの活動によりやりがいを感じられるようになるでしょう。すべての人の意見に耳を傾け、尊重する必要があります。私たち全員が、成果を上げ、リーダーとなり、ロータリーを通じてインパクトをもたらすチャンスを等しく与えられる必要があります。

ロータリーについて考え、DEI について考えましょう。私たちの取り組みにより、地域社会および世界中でリーダーシップを高め、私たちが大切にしている価値観の認識を広め、世界をより良い方向に変える力を高めることができます。私たち全員がこの取り組みから多くのものを得ることができます。ともにこれらのステップを実践できることを楽しみにしています。

心を込めて

ジェニファー・ジョーンズ

2022-23 年度国際ロータリー会長

